

土曜のひるさがり

懐かしいピアノのしらべを

演 奏 ヤスヨ・テラシマ・ヴェアハーンさん (ピアニスト)

日 時 12月23日(土) 午後1時30分~3時30分(予定)

会 場 あがたの森文化会館 講堂ホール 参加費 200円

※ 電話での事前申し込みが必要です

ドイツでは毎日、戦争やインフレ等の暗いニュースばかりが報道されています。2023年の年の瀬を迎えて、この2時間程の短い時間に、子供の頃や若かりし頃の、楽しかったり悲しかったりした思い出を、もう一度懐かしさと一緒に少しでも思い出して頂けたらという想いで、ドイツの作曲家だけのプログラムを作りました。

1曲目はロバート・シューマン作曲、組曲「子供の情景」です。子供のその時々
の仕草が、13曲の1曲1曲が短いながらもとても良く凝縮されています。この中の第
7番目は「トロイメライ」で、この曲は一度は耳にされた事があると思います。

2曲目は、ヨハネス・ブラームス作曲「二つのラブソディー」ですが、ブラームス
の代表的な曲で、出だしから聞いた事があると思われる方もいらっしゃるでしょう。

3曲目は、ルードヴィッヒ・ヴァン・ベートーヴェン作曲、ピアノソナタ第30
番、作品109です。この曲はベートーヴェン、ピアノソナタ最後の3曲の1曲目で、
これまでのピアノソナタとは違った内面的な情緒溢れる曲に出来上がっています。

ヤスヨ・テラシマ・ヴェアハーンさんは武蔵野音楽大ピアノ科卒。7歳より伊藤信男氏に手ほどきを受け、平井陽子、マックス・マルティン・シュタイン各氏らに師事。スズキメソッド指導法を片岡ハルコ氏に学び、才能教育ピアノ指導者。現在、レムシャイド市立音楽学校ピアノ科講師。独、米、日でソリスト、室内楽奏者として活躍中。1999年から本市あがたの森文化会館主催で「子供のためのセタコンサート」を毎年夏に開催。ボン市在住。

☆テーマに沿って話題提供者の話のあと、気楽に懇談。自由にご参加ください。

主催：サロンあがたの森実行委員会 共催：旧制高等学校記念館・記念館友の会

申し込み・問い合わせ 旧制高等学校記念館 ☎35-6226 FAX 33-9986